

ロシア連邦

連邦法

ロシア連邦刑法典およびロシア連邦刑事訴訟法典第31条の改正について

国家院（議会下院）採択 2025年4月8日

連邦院（議会上院）承認 2025年4月16日

**第1条**

ロシア連邦刑法典（ロシア連邦法令集、1996、No. 25、掲載番号2954；2006、No. 31、掲載番号3452；2008、No. 52、掲載番号6235；2011、No. 19、掲載番号2714；No. 30、掲載番号4598；No. 50、掲載番号7362；2012、No. 10、掲載番号1166；No. 47、掲載番号6401；2013、No. 26、掲載番号3207；No. 27、掲載番号3442；No. 44、掲載番号5641；No. 51、掲載番号6685；2014、No. 26、掲載番号3385；No. 30、掲載番号4278；2015、No. 1、掲載番号83、85；2016、No. 27、掲載番号4257；No. 28、掲載番号4559；2017、No. 31、掲載番号4752；2018、No. 1、掲載番号53；2021、No. 24、掲載番号4233；2022、No. 10、掲載番号1389；No. 29、掲載番号5225、5227；2023、No. 12、掲載番号1871；No. 16、掲載番号2750；No. 18、掲載番号3234；No. 25、掲載番号4403；2024、No. 1、掲載番号22；No. 8、掲載番号1038；No. 12、掲載番号1567；No. 46、掲載番号6915；No. 53、掲載番号8520）に以下の変更を加える：

1）第104条の1：

a) 第1項「a」号において、「第279条、」という文言のあとに「第280条の3（犯罪が金銭目当てで行われた場合）、」という文言を、「第283条の2、」という文言のあとに「第284条の2（犯罪が金銭目当てで行われた場合）、第284条の3（犯罪が金銭目当てで行われた場合）、」という文言を追加する；

b) 備考の「第200条の1、」という文言のあとに「第207条の3」という文言を、「第275条～第276条の1」という文言のあとに「第280条の3、」という文言を追加し、「第284条の1、第284条の3」という文言を「第284条の1～第284条の3」という文言に差し替える；

2）第280条の3第2項第1段落において、「ロシア連邦親衛隊、」という文言のあとに「金銭目当てでまたは雇われて行われた、また同様に」という文言を追加する；

3）第284条の2；

a) 第1段落の「呼びかけ」という文言を「1. 呼びかけ」という文言に差し替える；

b) 以下を内容とする第2項を追加する：

「2. ロシア連邦、ロシア連邦市民またはロシア法人に対する政治的または経済的な制裁の発動またはその延長という形での制限措置を、外国国家、国家の連合および（もしくは）同盟、ならびに（または）外国国家または国家の連合および（もしくは）同盟の国家（国家間）機関が実施することを求める、金銭目当てでまたは雇われて行われた呼びかけに対して、－

100万ルーブル以上300万ルーブル未満もしくは犯人の給与もしくはその他の収入の3年以上5年未満分までの罰金、または特定の職務に就く権利もしくは特定の活動に従事する権利の5年未満の剥奪を伴う5年未満の強制労働、または50万ルーブル未満もしくは犯人の給与もしくはその他の収入の2年分までの罰金を伴うもしくは伴わない、および特定の職務に就く権利もしくは特定の活動に従事する権利の5年未満の剥奪を伴う5年未満の自由剥奪を科す。」；

4) 第284条の3において：

- a) 第1段落の「協力」という文言を「1. 協力」という文言に差し替える；
- b) 第2段落の「(複数形の)科す」という文言を「(単数形の)科す」という文言に差し替える；
- c) 以下を内容とする第2項を追加する：

「2. 金銭目当てでまたは雇われて行われた、本条第1項に定める行為に対して、－

100万ルーブル以上300万ルーブル未満もしくは犯人の給与もしくはその他の収入の3年以上5年未満分までの罰金、または特定の職務に就く権利もしくは特定の活動に従事する権利の10年未満の剥奪を伴う2年以上7年未満の自由剥奪を科す。」。

## 第2条

ロシア連邦刑事訴訟法典（ロシア連邦法令集、2001、No. 52、掲載番号4921；2002、No. 22、掲載番号2027；2003、No. 27、掲載番号2706；No. 50、掲載番号4847；2005、No. 23、掲載番号2200；2009、No. 1、掲載番号29；No. 52、掲載番号6422；2010、No. 19、掲載番号2284；No. 30、掲載番号3986；No. 31、掲載番号4164；2011、No. 1、掲載番号45；No. 15、掲載番号2039；No. 45、掲載番号6322、6334；No. 48、掲載番号6730；No. 50、掲載番号7362；2012、No. 10、掲載番号1162、1166；No. 24、掲載番号3071；No. 31、掲載番号4330；2013、No. 26、掲載番号3207；No. 27、掲載番号3478；No. 30、掲載番号4031、4050、4078；No. 44、掲載番号5641；No. 51、掲載番号6685；2014、No. 6、掲載番号556；No. 19、掲載番号2335；No. 26、掲載番号3385；No. 30、掲載番号4278；2015、No. 1、掲載番号81、83；No. 6、掲載番号885；No. 10、掲載番号1417；No. 29、掲載番号4354、4391；2016、No. 27、掲載番号4257；No. 28、掲載番号4559；2017、No. 24、掲載番号3484；No. 31、掲載番号4752、4799；2018、No. 1、掲載番号51；No. 18、掲載番号2584；No. 27、掲載番号3940；No. 47、掲載番号7134；No. 53、掲載番号8435；2019、No. 14、掲載番号1459；No. 30、掲載番号4111；No. 52、掲載番号7818；2020、No. 14、掲載番号2030；No. 15、掲載番号2235；No. 50、掲載番号8070；2021、No. 24、掲載番号4233；No. 27、掲載番号5069、5109；2022、No. 1、掲載番号27；No. 10、掲載番号1389；No. 29、掲載番号5225、5227、5302；2023、No. 1、掲載番号33；No. 25、掲載番号4425；No. 32、掲載番号6122、6145；No. 49、掲載番号8679；No. 52、掲載番号9510；2024、No. 33、掲載番号4922；No. 53、掲載番号8517、8520）第31条第1項において、「第284条の2」という文言のあとに「第1項」という文言を追加する。

## 第3条

本連邦法はそれが公布された日を以て発効する。

ロシア連邦大統領 V.プーチン

モスクワ、クレムリン

2025年4月21日

第90-FZ号